

五井地区の人口
 (11月1日現在)
 総数 60,817 人
 男 32,197 人
 女 28,620 人
 世帯数 27,848 世帯

つ く し

編集：五井地区社協
 総務局広報部
 発行責任者：五井地区会長
 西岡 紀代一
 事務局：市民活動センター
 電話：20-3100

五井地区各地で敬老会が盛大に開催されました!!

各会場の様子をご紹介します



You ホール会場

市原市君塚・白金

よさこい踊りの披露

祭り囃子で賑やかに

よさこい踊りの披露

白金小吹奏楽部の演奏

白金小児童の活躍で会場は笑顔に包まれ元気にになりました!!

2014/09/15

2014/09/15

キングレコード 山城カミーラ美幸さんのショー

客席では握手攻めに!!!

有志による踊りの披露

五井小学校会場

五井小児童の合唱

祝 五井地区敬老会

東海小児童もおもてなし

東海小学校会場

飛翠迅の皆さんの演舞

会場いっぱい踊りの輪が広がりました!!!

2014/09/28

五井地区敬老会開催報告

月	日	会場	対象町会	月	日	会場	対象町会			
9	7	バームハイツ五井敷地内	バームハイツ五井	9	21	千種コミュニティーセンター	青柳台			
	13	松ヶ島ニュータウン自治会館	松ヶ島ニュータウン		9	21	松ヶ島公民館	松ヶ島		
		若葉住宅自治会集会所	若葉			27	北青柳公民館	北青柳		
	14	千種コミュニティーセンター	西青柳		13	28	東海小学校	東海・海上		
		柏原自治会館	柏原			13	五井小学校	旧五井地区		
	15	白塚自治会館	白塚		10	13	岩野見公民館	岩野見		
		谷島野公民館	谷島野			19	10	今津朝山公民館	宿・内出・三ヶ郷	
		ダイアパレス五井集会所	ダイアパレス五井				19	10	京葉小学校	京葉地区
		ヴェラハイツ集会所	ヴェラハイツ					10	椎の実公民館	椎の実
		いちの膳	わかば苑			26	10	川岸公民館	五井中央	
	YOU ホール	白金・君塚	11		22		引田自治会館	引田・神代		
	16	一幸	元浜団地							

千種小学校区小域福祉ネットワーク



小・中学校職員・生徒と協同しあいさつ運動を展開中。横断幕での啓発も行っていきます。

国府小学校区小域福祉ネットワーク



登校時の児童の見守りや通学路の整備活動を行っています。

広げよう!! 地域のつながい

若葉小学校区わかば福祉ネットワーク



PTA バザーで子ども達と竹とんぼやお手玉作りに挑戦しました!!

白金小学校区スマイルネットワーク



千葉県警察音楽隊が白金小に!!! 交通ルールや防犯標語も説明してくれました。

東海小・中学校区小域福祉ネットワーク



地域の熱意が結実!!! 待望の「いきいきセンター東海・海上」オープン!!!

小域福祉ネットワーク通信

支援の輪



知っていますか? 地名の由来(4)

「ふさのくに 地名の由来」より抜粋

※由来については諸説ありますが、一般的なお話をご紹介します

戦国期に引田の地名があった。江戸期は引田村。匹田村・足田村とも書く。地名は「ひく(低)・た(処)」の転訛で低地という意味。

「引田」ひきだ

御井・後井・五位とも書く。江戸期は五井村。古くは武松と称したと伝える。地名は井水に関連すると考えられ、刀工宗近が、村を通りかかった名工正宗から、良い刀を打つには良い水が必要であると教えられ、井戸を次々と掘り、5つの井戸を掘ってついに名刀を鍛えることができたという伝説がある。

「五井」ごい



島穴神社

地名は島穴・馬野2村が合併して成立したことによるというが、島穴の転訛と考えられている。12代景行天皇の頃、日本武尊(やまとたけるのみこと)が東征の前から地名はあったとされ、尊がこの地に志那都比古命(しなつひこのみこと)を祀ったのが島穴神社の始まりという。「しま(集落)・あな(窪地)」で窪地にある集落という意味。「うめ(埋)・ま(間)・た(野)」で養老川が運んできた土砂の堆積地と台地の間にある原野という意味。

「島野」しまの

上海上国造かみつうなかみのくにみやつこととの関係が推定される今富廃寺跡がある。鎌倉期は今富保、江戸期は今富村。今留村とも書く。地名は「いま(新しい)・とみ(富み)」で豊かに成る事を願って命名した瑞祥地名。

「今富」いまだみ

江戸期は平田村。地名は「ひら(傾斜地)・た(処)」で傾斜地という意味。

「平田」ひらた

江戸期は岩野見村。江戸初期に五井村から分村して成立。地名は「いわ(岩)・の(接続詞)・み(水)」で石の多い湿地という意味。

「岩野見」いわのみ

- 編集委員: 小手亨 (中谷町会長), 須兎峯宏 (十四軒町会長), 飯島洋子 (更生保護女性会), 松本正子 (民生児童委員), 村山路子 (民生児童委員)

地名は「もり(盛)かみ(上)」の転訛で高くなった所という意味。

「村上」むらかみ

海人(あま)と有木(ありき)が一つになってこの地名がついた。海人は昔、漁夫(海人の集落、有木の方は有木城(蟻木城とも書く、現在の泰安寺)があった為にその名がついたと言われている。

「海士有木」あまありき



白幡神社

あなたの街のピックアップ

備えあれば 憂いなし

11月16日、秋晴れの下、海上ブロック7町会(十五沢・小折・柳原・西野・今富・神代・引田)による合同自主防災訓練が実施されました。

今年度も例年通り、東海中学校のグラウンドと柔剣道場をお借りし、市原市消防局や地元消防団にご協力いただきました。

当日は、7町会から141名が参加し、応急救護・起震車による体験・AEDの取り扱い・避難訓練の4項目を、班編成により円滑に訓練を行うことができました。



報道や様々な場所でよく見聞きする地味な訓練ですが、分かっているつもりでも体験してみないとできないことが多くあります。異常気象による想定外の災害や、日常の交通事故等に的確に対応する為には、平日頃の訓練が大切であることを再認識しました。

今回は、東海ブロックの町会長さんを始め、多数の方々が応援激励に来られ、訓練にも参加していただきました。お陰様で7町会の参加者も励みになり、例年以上に充実した訓練となりました。

多数の方々のご協力に心より感謝申し上げます。海上ブロック長 杉山俊明

